

# とよた 市議会 だより

12月市議会定例会  
冬号  
平成21年1月15日

ファイルNo.  
91

施設サービスのさらなる向上を目指して  
**指定管理者の指定(豊田市民文化会館始め190施設)**

交通環境の改善を図るため公共交通を充実します  
**財産の取得(基幹バス)**

ピックアップ  
TOPICS  
トピックス

## 小学生による森の総合学習 (自然観察の森)



自然環境学習の拠点づくり 里山風景を未来に残し、たくさんの人が自然に親しみ、学び、森を守り育てていけるよう、自然観察の森ネイチャーセンターと周辺地域の整備計画を進めています。センターの完成予定は平成22年1月です。

- 議会基本条例の検討状況 ..... ②
- 議案説明・討論 ..... ③
- 採決一覧 議案審議結果 ..... ④
- 常任・特別委員会 付託案件・請願・陳情を審査 ..... ⑥

### 市政について問う!

- 一般質問 24人の議員が質問 ..... ⑧
- 情報あれこれ  
議員研修会、議場コンサート、市議会ホームページなど ..... ⑫



# 豊田市議会基本条例を検討しています。

地方分権時代にふさわしい議会を目指して



## 【条例を作成する背景】

現在、国から地方への権限移譲が進み、地域の自主や自律が求められています。地方自治体の自己決定権が拡大するにつれて、地方議会が果たす役割や責務も、今まで以上に増大していくと考えられます。

この状況において豊田市議会は、市民のみなさんの意思を的確に市政へ反映させ、市民福祉の向上を目指し、議会の活性化と市民に身近な「開かれた議会」を実現するという使命を果たすことがさらに必要となっています。

そのため、議会の基本理念や議会運営の原則、議員活動の原則など議会に関する基本事項を議会基本条例として定め、地方分権時代にふさわしい議会を目指します。

## 【取組の状況】

平成20年5月に議会基本条例検討特別委員会を設置(構成員は平成20年5月臨時会号を参照)。豊田市まちづくり基本条例に規定する「議会の責

務」及び「議員の責務」に基づき、議会運営の基本的な事柄について、豊田市議会にふさわしい条例を検討しています。

## 【条例の主な内容】

### 前文

条例の制定に関する主旨、背景などを規定します。

### 基本理念

議決機関である議会の基本的な考えを規定します。

### 議会運営の原則等

合議制の機関である議会が役割を果たすための議会運営の原則や市民に対する責務を規定します。

### 議員の活動原則等

市政全般の課題と市民の多様な意見などを的確に把握することができる、市民代表にふさわしい議員の活動原則・責務と、本市議会の議会運営に重要な役割を果たしている、会派の活動を規定します。

### 市民と議会の関係

議会活動に関する市民への情報公開・提供などを規定します。

### 議会と執行機関の関係

二代表制における議会と市長などとの関係や、市長などの政策執行に関する監視・評価などを規定します。

### 議会機能の強化

議会の権限である調査権に基づいた、調査活動や有識者の活用などについて規定します。

### 議員の政治倫理

議員が、誠実かつ公正な職務の遂行に努めるための政治倫理について規定します。

### 政務調査費

政務調査費の適正な執行と、市民への説明責任を規定します。

### 最高規範性

条例の法体系としての位置づけと、必要に応じた見直し措置を規定します。

本市議会は、議会基本条例策定への取組を契機として、市民のみなさんにわかりやすい議会運営や議会の活性化をさらに推進していきます。条例策定の参考とさせていただくため、本市議会に対するご意見などをお待ちしております。ご意見などは、12ページの「宛先・問合せ」までお願い致します。



# 指定管理者の指定、財産の取得など108議案を議決 同意、報告案件などを審議

	主な案件名	内容																																								
契約 工事請負	【第161号】 豊田市自然観察の森 ネイチャーセンター建築工事	自然環境学習の拠点として、東山町地内にネイチャーセンターを建設します。この施設は鉄骨2階建てで、研修室や工作室、展示コーナー、屋上デッキなどを備えています。契約金額は5億8,905万円、完成予定は平成22年1月です。																																								
取得 財産の	【第166号】基幹バス	主要な路線を走る基幹バスを充実させ、交通アクセスの改善を図るため、ノンステップバスを5台購入します。定員75人の大型ハイブリッドバスは3台、定員57人の中型バスは2台です。取得価格は1億4,028万円、供給予定は平成21年3月です。																																								
指定 管理者の 指定	【第169号】から【第250号】 生涯学習センター 逢妻交流館始め25施設 豊田地域文化広場 豊田市民文化会館 コンサートホール・能楽堂 自然観察の森 豊田産業文化センター 鞍ヶ池緑地 毘森公園 など	豊田市民文化会館始め190施設(単独指名123施設、公募67施設)に対して、平成21年4月1日から適用の管理者を指定します。主なものは次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>管理者</th> <th>施設名</th> <th>管理者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流館25施設</td> <td>文化振興財団</td> <td>市営駐輪場</td> <td>シルバー人材センター</td> </tr> <tr> <td>豊田地域文化広場</td> <td>ホームックス(株)</td> <td>福祉センター</td> <td>(社福)豊田市社会福祉協議会</td> </tr> <tr> <td>とよた市民活動センター</td> <td>シルバー人材センター</td> <td>けやきワークス・第二ひまわり・暖</td> <td>(社福)豊田市福祉事業団</td> </tr> <tr> <td>市民文化会館</td> <td>文化振興財団</td> <td>豊田産業文化センター</td> <td>文化振興財団</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール・能楽堂</td> <td>文化振興財団</td> <td>鞍ヶ池緑地</td> <td>市公園緑地協会</td> </tr> <tr> <td>西部コミュニティセンター(株)</td> <td>豊田ほっとかん</td> <td>中央公園</td> <td>(株)豊田スタジアム</td> </tr> <tr> <td>自然観察の森</td> <td>日本野鳥の会</td> <td>毘森公園</td> <td>市体育協会</td> </tr> <tr> <td>市民山の家リゾート安曇野</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>東レエンタープライズ(株)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設名	管理者	施設名	管理者	交流館25施設	文化振興財団	市営駐輪場	シルバー人材センター	豊田地域文化広場	ホームックス(株)	福祉センター	(社福)豊田市社会福祉協議会	とよた市民活動センター	シルバー人材センター	けやきワークス・第二ひまわり・暖	(社福)豊田市福祉事業団	市民文化会館	文化振興財団	豊田産業文化センター	文化振興財団	コンサートホール・能楽堂	文化振興財団	鞍ヶ池緑地	市公園緑地協会	西部コミュニティセンター(株)	豊田ほっとかん	中央公園	(株)豊田スタジアム	自然観察の森	日本野鳥の会	毘森公園	市体育協会	市民山の家リゾート安曇野				東レエンタープライズ(株)			
施設名	管理者	施設名	管理者																																							
交流館25施設	文化振興財団	市営駐輪場	シルバー人材センター																																							
豊田地域文化広場	ホームックス(株)	福祉センター	(社福)豊田市社会福祉協議会																																							
とよた市民活動センター	シルバー人材センター	けやきワークス・第二ひまわり・暖	(社福)豊田市福祉事業団																																							
市民文化会館	文化振興財団	豊田産業文化センター	文化振興財団																																							
コンサートホール・能楽堂	文化振興財団	鞍ヶ池緑地	市公園緑地協会																																							
西部コミュニティセンター(株)	豊田ほっとかん	中央公園	(株)豊田スタジアム																																							
自然観察の森	日本野鳥の会	毘森公園	市体育協会																																							
市民山の家リゾート安曇野																																										
東レエンタープライズ(株)																																										

## 討 論

発言順に記載

### 諸 派 大村 義 則

議案第147号は、臨時職員の賃金、待遇、労働条件の改善につながるもの。今後、長期展望を持って公務労働にあたる正規職員を増やし、市民に役立つ公務員を育成していくことを期待し、賛成。指定管理者制度にかかわる議案第172号始め8議案は、施設管理を民間企業に指定するもの。市場原理の世界には経済の悪化など弊害も多く、指定管理者制度を導入するかを丁寧に検討すべきと考え、反対。

### 公 明 党 鎌 田 ひとみ

議案第146号は、市職員の勤務時間を短縮し、休憩時間を拡大するもの。市財政が厳しい状況の中、効率的な業務遂行につながり、近隣飲食店の売り上げ減少などが改善される効果もあるため、賛成。議案第147号は、未来を担う子どもたちに

本会議最終日に各委員会における審査結果の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

とって、教師が一番の教育環境だと考える。市費負担准教員の資質向上のためにも、正規教員と同等の研修の実施なども要望し、賛成。

### 諸 派 岡 田 耕 一

議案第146号について「労働時間が短縮しても、事務効率を高めることにより、時間外勤務はほとんど増えることはない」という答弁があった。今回の改正で、より市民に愛される職員としての活躍を期待し、賛成。議案第167号は、市美術館が速水御舟作の「鶏」を5,700万円で取得するもの。今年度の財政状況などを踏まえると、今は作品取得のタイミングではないと考え、反対。

### 市民フォーラム 庄 司 章

議案第152号について、本市は法人市民税の減額を初めて経験する中で、歳出の緊急点検を行った。基金の取り崩しを行

うことなく、当初予算に対し33億5,800万円の減額に留めたことは評価でき、3月補正に向けて、さらなる精査を求めて賛成。議案第166号は、バスの利用者増などの課題解決に向けて、新車両を購入するもの。現在検討している新規路線の早期実現を望み、賛成。

### 自民クラブ 梅 村 憲 夫

議案第161号について、自然観察の森は、今後さらに環境学習の促進が期待される施設。環境に配慮した設計に加え、オープンもCOP10の開催と重なり、時期的に絶好であるため、賛成。議案第169号から第250号までは、公募は拡大すべきではあるが、管理者の市外流出、地域との連携などの点で懸念がある。今後は制度そのものについて根本的な議論の必要もあるが、これまで携わってきた専門的知識を持った人材の活用も妥当であり、賛成。



## 議案審議結果

議案名など一部省略して記載しています

## 12月市議会定例会に付された案件

議案	採決結果	会派別賛否							
		自民クラブ 30名(議長除)		市民フォーラム 10名		公明党 3名		諸派 4名	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
第146号 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正条例	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0
147 非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
148 市税条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
149 自転車等放置防止条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
150 食品関係営業施設の衛生管理等に関する条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
151 地域定住化促進住宅条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
152 平成20年度一般会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
153 " 国民健康保険特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
154 " 都市計画事業土地区画整理特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
155 " 分譲住宅建設事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
156 " 公共下水道事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
157 " 農業集落排水事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
158 " 介護保険事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
159 " 簡易水道事業特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
160 " 後期高齢者医療特別会計補正予算	"	29	0	10	0	3	0	4	0
161 工事請負契約の締結(自然観察の森ネイチャーセンター建築工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
162 " ([仮称]緑のリサイクル施設建築工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
163 " (柳川瀬公園スポーツ施設整備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
164 " (柳川瀬公園電気設備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
165 工事請負契約の変更(防災行政無線通信設備整備工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
166 財産の取得(基幹バス)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
167 " (美術館収蔵用美術品)	"	29	0	10	0	3	0	2	2
168 訴えの提起(土地所有権確認請求事件)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
169 指定管理者の指定(教職員会館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
170 " (生涯学習センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
171 " (視聴覚ライブラリー)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
172 " (豊田地域文化広場)	"	29	0	10	0	3	0	1	3
173 " (喜楽亭)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
174 " (城跡公園足助城)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
175 " (棒の手会館及び猿投棒の手ふれあい広場)	"	29	0	10	0	3	0	2	2
176 " (青少年育成施設及び勤労青少年ホーム)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
177 " (市柔道場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
178 " (旭総合体育館ほか3施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
179 " (足助弓道場ほか4施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
180 " (猿投コミュニティセンター体育館及び武道場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
181 " (高岡公園体育館及び高岡公園)	"	29	0	10	0	3	0	2	2
182 " (東山体育センターほか2施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
183 " (藤岡体育センターほか3施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
184 " (石野運動広場ほか3施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
185 " (五ヶ丘運動広場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
186 " (末野原運動広場及び高橋運動広場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
187 " (藤岡山村広場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
188 " (足助プール)	"	29	0	10	0	3	0	1	3
189 " (とよた市民活動センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
190 " (市民文化会館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
191 " (コンサートホール・能楽堂)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
192 " (西部コミュニティセンター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
193 " (高岡コミュニティセンターほか2施設)	"	29	0	10	0	3	0	1	3
194 " (高橋コミュニティセンター及び加茂川公園)	"	29	0	10	0	3	0	1	3
195 " (平戸橋いこいの広場及び平戸橋公園)	"	29	0	10	0	3	0	2	2
196 " (自然観察の森)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
197 " (百年草[老人デイサービスセンターを除く。])	"	29	0	10	0	3	0	4	0
198 " (百年草[老人デイサービスセンターに限る。])	"	29	0	10	0	3	0	4	0
199 " (市民山の家)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
200 " (ITS情報センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
201 " (テレビ共同受信施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0

202	"	(藤岡ふれあいの館)	原案可決	29	0	10	0	3	0	4	0
203	"	(電源立地地域対策交付金事業等集会施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
204	"	(市営駐輪場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
205	"	(福祉センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
206	"	(藤岡福祉センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
207	"	(小原福祉センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
208	"	(下山保健福祉センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
209	"	(稲武福祉センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
210	"	(老人福祉センター豊寿園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
211	"	(老人福祉センターぬくもりの里)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
212	"	(東山デイサービスセンター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
213	"	(高齢者温泉休養施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
214	"	(足助まめだ館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
215	"	(桑原ふれあいプラザ)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
216	"	(中当老人憩の家)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
217	"	(平瀬老人憩の家)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
218	"	(障害者総合福祉会館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
219	"	(市立身体障害者通所授産施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
220	"	(障害者総合支援センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
221	"	(こども発達センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
222	"	(知的障害者生活ホーム)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
223	"	(福祉就業センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
224	"	(高岡農村環境改善センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
225	"	(旭高原自然活用村及び旭高原牧野)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
226	"	(農林漁家高齢者センター及び稲武夏焼グラウンド)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
227	"	(下山トレーニングセンター及び下山運動場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
228	"	(旭農林会館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
229	"	(産業福祉施設どんぐりの里いなぶ)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
230	"	(稲武どんぐり工房)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
231	"	(森林会館)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
232	"	(木材需要促進センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
233	"	(稲武基幹集落センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
234	"	(下山憩の家及び下山基幹集落センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
235	"	(御内製作工房施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
236	"	(豊田産業文化センター)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
237	"	(王滝溪谷バーベキュー場)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
238	"	(香嵐溪施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
239	"	(香恋の里)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
240	"	(豊田高等職業訓練校)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
241	"	(上郷公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
242	"	(鞍ヶ池緑地)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
243	"	(猿投公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
244	"	(中央公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
245	"	(西山公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
246	"	(毘森公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
247	"	(柳川瀬公園)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
248	"	(有料化粧室)	"	29	0	10	0	3	0	2	2
249	"	(梶畑ハイソ)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
250	"	(汚水処理施設)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
251		市道の認定(6路線 / 1,644m)	"	29	0	10	0	3	0	4	0
252		国民健康保険条例の一部改正条例	"	29	0	10	0	3	0	4	0
253		工事請負契約の締結(生涯学習センター逢妻交流館建築工事)	"	29	0	10	0	3	0	4	0

**同 意**

第7号	人権擁護委員の推薦(再任:加藤智子、加納一範、田澤美枝子、平山直賢)	同意	29	0	10	0	3	0	4	0
-----	------------------------------------	----	----	---	----	---	---	---	---	---

**報 告**

第8号	専決処分の報告(損害賠償額の決定10件、和解の成立1件)										
-----	------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**言 青 原 頁**

第7号	介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願	不採択	0	29	0	10	0	3	4	0
8	中部地方整備局の事務所・出張所の存続などに向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書	"	0	29	0	10	0	3	3	1
9	安心して子どもを産み育てられるよう保育の公的責任の堅持と保育施設の拡充を求める請願書	"	0	29	0	10	0	3	3	1
10	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書	"	0	29	0	10	0	3	3	1

**陳 情**

第9号	自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書										
-----	--------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



12月10日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、5つの常任委員会と予算決算特別委員会で行いました。委員会の審査内容を、主な質問と答弁に要約して紹介します。開催日順に掲載しています。議案名など一部省略しています。

## 産業 建設 委員会

12月11日、付託された27議案と請願1件を審査し、議案のすべてを全会一致で承認し、請願1件は不採択としました。

【第166号】財産の取得(基幹バス)

**質問** 今回購入するバスの特徴は、

**答弁** 大型バスは車いす2脚、中型バスは車いす1脚を乗せることができ、脱着式のスロープを備えている。乗車時には車高を下げることで、車いすが乗りやすくなる機能もある。大型バスについては、エンジンとモーターによるハイブリッド方式で、最新の排出ガス規制と比較し、一酸化炭素排出量が45パーセント以上、粒子状物質の排出量が20パーセント以上、窒素酸化物の排出量も10パーセントの低減が図られており、たいへん環境にやさしい乗り物である。

【第199号など】指定管理者の指定

**質問** 今回、数多くの指定管理者の指定の議案の中で、公募はわずかであった。市として公募を拡大するという考えがあるにもかかわらず、実際は少なかった理由は何か。また他市の例では、公募率が100パーセントの自治体もあると聞くが、本市ではどうなのか。

**答弁** 自治体によって公の施設の管理状況が違いため、本市で100パーセントの公募は考えていない。本市の場合、全国に例を見ないほど数多くの公の施設を外郭団体によって管理してきた。一度にこれらの施設を公募にした場合、そこで働く方たちの雇用をどうするかという問題があり、そのあたり先考慮しなければならぬ事情があるため、ご理解いただきたい。

## 環境 福祉 委員会

12月12日、付託された24議案と請願2件を審査し、議案のすべてを承認し、請願2件は不採択としました。

【第162号】工事請負契約の締結  
(〔仮称〕豊田市緑のリサイクル施設建築工事)

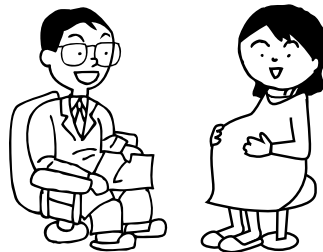
**質問** 受入れを予定している搬入物は何か。また、リサイクルした後のルートはどうなっているのか。

**答弁** 受入れは刈り草とせん定枝、公共施設から出る食品残さを予定している。この施設で年間約3,200トンのたい肥の製造を予定しており、市内の農家や学校、公園緑地協会、市民農園などに提供していきたいと考えている。有料か無料かの方針決定は、次年度までに行いたい。

【第252号】豊田市民健康保険条例の一部を改正する条例

**質問** 産科医療補償制度が創設された経緯は、

**答弁** 周産期分野の医療については、過酷な労働環境や医事紛争が多いことなどにより、分娩の扱いを取りやめる医療機関が多く、産科医療の提供が十分でない地域が生じている。このために産科医のなり手が減少し、産科医療が崩壊することを防ぐため、この補償制度が発足したと理解している。



## 教育 次世代 委員会

12月15日、付託された22議案と請願2件を審査し、議案のすべてを承認し、請願2件は不採択としました。

【第167号】財産の取得(豊田市美術館  
収蔵用美術品)

**質問** 速水御舟作「鶏」の取得価格を5,700万円とした根拠は何か。また、一般公開はいつ頃を予定しているのか。

**答弁** 美術品の取得については、専門家で構成する美術品の収集委員会へはかり、実物を見ながら作家や作品の市場性、サイズ、製作年度の視点で審査が行われている。この審査の結果、今回の作品は豊田市美術館にふさわしい作品であり、交渉後の価格も妥当であると判断されたため、取得価格を5,700万円とした。また一般公開については、平成21年の夏の常設展で公開することを計画しており、今まで収蔵してきた作品とともに展示し、その関連性を紹介していきたい。

【第195号】指定管理者の指定  
(豊田市平戸橋いこいの広場及び平戸橋公園)

**質問** 指定管理者の指定については、地域の意向を把握しながら施設の設置目的に合わせ、選定する必要があると考える。今回、公募により指定管理者が変わることを、選定過程も含めてどのように捉えているか。

**答弁** 今回、指定管理者の選定にあたり地域の意向把握は行っていないが、地域との関わりや連携を強化する視点で、自主事業という項目と施設の価値などを高める具体的な提案の有無で評価を行っている。これにより施設固有の条件を踏まえて、当施設を有効に活用することができると認められる団体を公募により選定した。今後も公募を原則としながら、それぞれの施設が持つ特徴を考慮し、指定管理者の選定に努めていきたい。



# 委員会

## 生活 社会 委員会

12月16日、付託された22議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第165号】工事請負契約の変更  
(豊田市防災行政無線  
通信設備整備工事)

**質問** 9月に行った防災無線の吹鳴試験で、地域によっては聞こえなかったなどの話があった。今後、サイレンなどを聞くことができる範囲についての調査は、どのようなことを行うのか。

**答弁** 今後実施する調査については、すべての屋外拡声子局について、さまざまな方向及び距離に調査員を配備し、各位置でサイレンの音圧を測定する予定である。その際、周囲の環境や騒音なども測定し、サイレンがかき消される部分があるかなどの調査を計画している。この調査をもとに、難聴地域の対策を考えたい。

【第170号】指定管理者の指定  
(豊田市生涯学習センター)

**質問** 交流館が担う地域のコミュニティ会議の事務局機能や、今後進んでいくと思われる都市内分権の拠点としての機能については、契約書の中の仕様書に示しておくだけでは不十分なのは、今後どのような方向で考えていくのか。

**答弁** 地域活動を支援し、地域力を高めていくことが行政の質の向上につながると思う。そのため、地域と行政が情報を共有していく体制を作ることが重要であり、地域の情報を的確につかむために、豊田市文化振興財団がこれまでに培った地域との信頼関係を大事にしたいと考える。また財団内部での職員研修を行うなど、財団自身がさまざまな検討を始めているため、5年間の指定管理期間の中で様子を見ていきたい。

## 企画 総務 委員会

12月17日、付託された4議案と請願1件を審査し、議案のすべてを全会一致で承認し、請願1件は不採択としました。他に陳情1件を報告しました。

【第146号】豊田市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

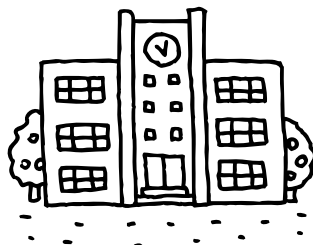
**質問** 職員の勤務時間の短縮について、国家公務員は来年度4月から実施されるようであるが、本市があえて1月1日から施行すると決めた理由はどのようなか。

**答弁** 昨年度の人事院勧告で、公務員の勤務時間を見直していく必要があると予告されていた。さらに、平成19年4月から昼休みが45分となったが、同年6月29日、豊田商工会議所と協同組合豊田市商店街連盟から「昼休みを1時間に戻してほしい。以前のように、職員に駅前まで来て昼食をとってほしい」という要望書をいただいた。また、県内では名古屋市がすでに7時間45分で運用していることも参考にしている。

【第148号】豊田市市税条例の一部を改正する条例

**質問** 今回の条例改正により、どのような団体が税額控除の対象となるのか。

**答弁** 主に学校法人や社会福祉法人などであり、約700団体への寄附が、住民税の税額控除の対象となる。



## 予算決算特別委員会

今定例会で委員会・各分科会を開催し、9議案を承認しました。

【第152号】平成20年度豊田市  
一般会計補正予算

**質問** 一般財源で27億円余を減額補正するが、今後事業を進める上で捻出できる財源はどのようになるのか。

**答弁** 減収に対応するため、今年度6月から8月にかけて、歳出の緊急点検を実施し、削減可能な事業費49億円の執行を停止した。そのうち約27億円を市税の減収対応として減額補正し、残り22億円は余裕財源として確保している。捻出できる財源の見込みについては、次年度歳入は大幅な減収が予測されるため、今年度から次年度への繰越財源を少しでも多く確保すべく、引き続き、今年度予算の執行を精査していきたい。

## 請願

【請願 第7号】  
介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願

【請願 第8号】  
中部地方整備局の事務所・出張所の存続と地方分権改革推進委員会の第2次勧告に向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書

【請願 第9号】  
安心して子どもを産み育てられるよう保育の公的責任の堅持と保育施設の拡充を求める請願書

【請願 第10号】  
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

上記の4つの請願を所管委員会及び本会議にて審査した結果、不採択となりました。

## 陳情

【陳情 第9号】  
自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書

上記の陳情が提出され、所管の委員会へ報告されました。



12月8日から10日にかけて、24人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。質問・答弁の詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する2月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

河合 芳弘

自民クラブ

財政運営

森づくり基本計画とあいち森と緑づくり税  
都市グローバル化  
研究特別委員会の海外視察から

質問 次年度の予算編成方針

次年度の法人市民税の見込みと予算規模、前期実践計画事業への影響について、市の考えは、

答 弁 市長

次年度の法人市民税は、今年度の当初予算額442億円に対し、400億円近い減収の見込み。その上、今年度、中間納付された税額のうち150億円に及ぶ還付金が発生するおそれがある。次年度の当初予算編成方針は見直さざるをえず、基金及び市債の活用も含め検討中だ。前期実践計画は予定どおりの実行が困難であり、市民生活に直結する所要額の確保が大きな課題。10月1日から始めた緊急経済対策は効果が出ているため、今後も引き続き検討したい。

佐藤 恵子

公明党

男女共同参画社会の推進  
認証保育所制度  
金融危機に対する本市の取組

質問 今後のさらなる  
中小企業への支援策

年度末にかけて資金の運用が必要な時期。今後のさらなる中小企業者への支援策について、資金繰り支援も含めた考えは、また、中小企業者が困った時に相談する窓口はどのようか。

答 弁 産業部

本市は10月1日から緊急経済対策として、信用保証料補助制度の対象範囲を拡大すべく、原油原材料高対応資金やセーフティネット5号認定などを追加し、補助率も100%に拡充するなど、市独自の支援策を実施してきたが、中小企業者に対しさらなる支援策が必要。市、商工会

議所及び市内6商工会が、9月24日から「緊急経済対策相談窓口」を設置している。

高木 キヨ子

自民クラブ

とよた子どもスマイルプラン  
市民の健康と予防

質問 市独自の幼保一体化施策の  
内容と評価

本市では国の制度に影響されることなく、独自にさまざまな幼稚園、保育園の一体化施策に取り組んできた。「子どもは皆同じ」という観点に立つ市独自の取組について、内容と評価は、

答 弁 子ども部

昭和40年代から独自に一体化を進め、人事交流や保育カリキュラムの統一、保育園での私的契約児の受入れなどを行ってきた。平成13年度に所管部署を統一し、幼稚園での預かり保育など一体化施策を推進。幼稚園・保育園という異なる法律の枠内での公平で平等な運用を目指す本市の取組は、健やかな保育を確保できるものになったと考えている。

桜井 秀樹

市民フォーラム

世界に開かれた国際都市に向けて

質問 日帰り観光ツアーの創設

外国人訪問者に本市の良さを感じていただくためにも、市として日帰り観光ツアーに積極的に取り組むべき。一般市民にも開放するならば、市民と外国人の交流も可能では、市の考えは、

答 弁 総合企画部

市内の観光資源は魅力があるが、案内看板などの多言語対応、ガイド育成、交通アクセスなど外国人観光客を積極的に受け入れる環境整備は不十分だ。豊田市観光協会では今年度から観光交流プロモーション認定事業を行っており、ツアー開発等も誘導している。日帰り観光ツアーは提案として受け止め、将来的に民間ベースで実施ができるような方策を調査・研究したい。

作元 志津夫

市民フォーラム

高齢者に優しいまちづくりを目指して  
利便性の高いバスネットワーク

質問 地域との共働による  
支えあいの仕組みづくり

一般高齢者、在宅認定者ともに災害時要援護者制度について知らない人が多い。周知・拡大策は、また、見守りネットワーク構築が必要と思うが、見守り体制の準備状況は、

答 弁 福祉保健部

災害時要援護者制度の周知は、要介護認定者への結果通知時にパンフレットを同封したり、障がい者手帳交付時に制度紹介冊子を配付しているほか、12月には市政番組でのPRや、民生委員へ高齢者世帯名簿の提供を行った。見守り体制は「お元気ですかボランティアによる訪問」と「高齢者見守り地域ネットワーク体制の構築」の2事業を次年度から実施予定だ。



岡田 耕一

諸派

来年度以降の予算編成に対する取組

質問 市長車など黒塗り公用車を  
プリウスに

本市の危機的な財政状況は1年で終わると思えない。市長車など黒塗り公用車も車両更新時には高級セダンから、環境配慮や経費削減の観点でプリウスに変更すべきと考えるが、見解は、

答 弁 総務部

市長車の導入にあたっては、社会通念に照らし、40万市民の代表としての格式と合わせて市民の理解が得られること、知事や他都市の公用車とのバランスを配慮したものであることなどを総合的に





質問順に掲載しています。

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

# 一般質問

考慮し、相応の車種を選択することになっている。現在のところ車種の変更は考えていない。他の黒塗り公用車についても同様に総合的に判断し、対応していく。

**鈴木規安**

自民クラブ

市民サービス向上に向けての取組

**質問** 市民サービス低下を招かないための方策

税収減の状況では非正規職員の採用や活用も大切と考えるが、現状と効果は。また、新たな採用に向けた増減計画は。税収減により市民サービスの低下が懸念されるが、市の対応は。

**答弁**

総務部

本市の非正規職員は幅広い分野で正規職員の代替や補助として活躍しており必要不可欠だ。正規職員は現在、計画に基づき削減している。市民サービスの低下を招かないためには、市の事務事業の見直しや職員の能力向上を図るとともに、正規職員と非正規職員のワークシェアリングを行いつつ、非正規職員も含めた定員の適正化に努める必要がある。

**太田博康**

自民クラブ

安心して子どもを  
生み育てられる環境づくり  
少人数学級等の充実と人材確保  
安全安心な通学路の整備

**質問** 産後健診の無料化について

産後、乳児と同時に受診する1か月健診は母親の健診だけ自己負担になっている。母体回復について重要な健診であるが、産後健診を無料化することについて市の考えは。

**答弁**

子ども部

産後健診は、出産後1か月目に母体の回復状況や授乳の状況などを確認したり、産後うつなど精神的な問題が起こりやすい時期に行われる大切な健診だ。公費負担によって医療機関との連携が深まり、その後の必要な支援に結び付けることができる。県内では8市1町がすでに取り

組んでおり、本市も厳しい財政状況を踏まえた上で、実施に向けて検討していく。

**加藤和男**

自民クラブ

御幸前田地区の新市街地整備計画  
交通事故撲滅に向けた活動推進

**質問** 地域の特徴を活かした計画の検討

御幸地区は中心街に隣接しており、教育・文化施設が充実し、交通の利便性も良い。豊かな自然環境、歴史と伝統に育まれた地域であるが、市はどのようなまちづくりを考えているか。

**答弁**

都市整備部

御幸地区では、上拳母駅、新上拳母駅を活用し、駅周辺の商業、業務機能の集積や交通結節機能の強化、周辺の住環境と調和した住宅地整備を考えている。また、既成市街地の歴史的な街並みや、近隣の美術館を始めとする緑豊かな公共施設を活用した、ゆとりあるまちづくりが必要だと考える。今後、本市の発展にとって重要な役割が期待される地域である。

**根本美春**

諸派

特別支援教育の充実を  
精神障がい者の医療費助成の拡大を

**質問** 特別支援教育コーディネーターの専任配置を

各学校の特別支援教育コーディネーターは、教頭、教務主任、特別支援学級の担任などで、教員としての仕事との兼任だ。時間と仕事量には限界がある。専任配置が必要ではないか。

**答弁**

教育委員会

国の通知によると、特別支援教育コーディネーターには教員を指名することとされている。教員の配置数は国や県の基準によるもので、現状での専任配置は難しい。そこで、市独自の巡回指導訪問を活用して学校支援体制づくりに助言したり、研修会を開催することで専門性を

高め、特別支援教育コーディネーターの役割を十分に発揮できるよう支援している。

**岩月幸雄**

自民クラブ

小さくて効率的な行政の実現

**質問** IT活用と紙消費の削減、ペーパーレスの取組

紙を極力使わない、電子事務体制に転換すべきでは。また、市のさまざまな情報は「広報とよた」に掲載後、「市ホームページ」で提供されているが、今後はホームページを優先して情報提供してはどうか。

**答弁**

総務部

現在、ホームページへの記事の掲載は広報発行日だが、広報の発行日程に関わらず、迅速に多様な情報を提供できるホームページのあり方を協議し、早急に改善できるよう検討する。また、内部向け帳票類の電子媒体による管理や、紙媒体がなくても会議可能なシステムなどについて調査・研究を進め、内部事務の効率化や紙資源の削減を含めた経費削減に努める。

**大村義則**

諸派

緊急の雇用・経済対策を求める  
時間外労働を減らし、  
生き生きとした保育職場に

**質問** 大失業の危険から  
市民を守る対策を

愛知労働局は雇用対策本部を設置したが、本市としても雇用対策本部や相談窓口を設置するよう求めたい。市の見解は。また、雇用の打ち切りによる生活困窮者に対し、生活支援や住居の支援の実施と、必要な場合には生活保護の適用を提起する。市の考えは。

**答弁**

産業部  
福祉保健部

本市としては、愛知労働局の対策本部を通じて情報収集に努めながら、国や県との連携を図りたい。生活困窮者に対しては、状況に応じて生活保護を適用する。住居の確保についても、公営住宅の空き状況や民間アパートなどの状況も把握し、生活保護制度の中で対応する。



質問順に掲載しています。

正式な会派名 / 自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム 公明党：公明党豊田市議団

**吉野 博子** 市民フォーラム

国際都市「豊田市」の多文化共生施策  
国・県からの補助金の運用方法

**質問** 愛知県の不正経理事件を踏まえて

今回の事件を受けて、市はチェック機能強化の必要性を感じたか。補助金交付のチェック体制、出先機関を含めた消耗品購入時の現物確認、納入業者への確認はどのようであるか。

**答弁** 総務部

事件を教訓として、各部局において「慣例にとらわれない適正な事務処理の執行」の徹底を図ったところであり、職員のチェック機能を高めたいと考えている。補助金は交付申請、事業執行、実績報告書提出、交付後の4段階でチェックしており、消耗品購入の現物確認は実施している。出先機関も本庁と同様だ。業者への確認は未実施だが、必要があれば導入を検討する。

**湯本 芳平** 市民フォーラム

豊田市の今後の行財政運営  
学校教育環境の整備

**質問** 学校エコ改修事業

環境省補助事業として、土橋小学校のエコ改修事業が内定したが、計画されている改修メニューや予算、改修方法、予測効果は。また、他校への展開時に環境省の補助は出るのか。

**答弁** 教育委員会

今後検討されるが、想定では屋上の断熱化対策、太陽光発電、壁面緑化、内装の木質化、雨水利用、省エネ製品の導入などで総事業費は約5億円。うち市費は約2億5千万円の見込み。効果について、数値としては分析していないが、他市の例では室内温度でマイナス3℃、電力量で33パーセントの削減効果があったと聞く。他校の改修事業には文部科学省の交付金制度を活用したい。

**鈴木 章** 自民クラブ

公共施設の適正配置と有効活用  
合併協議会事務事業調整方針の結果と今後

**質問** 地域固有事業の新たな創出

共働のまちづくり推進のための体制づくりや、次年度から取り入れられる「地域予算提案制度」の活用方法・運用範囲などを含めた地域固有事業の創出について、市の見解は。

**答弁** 社会部

「地域予算提案制度」による地域予算提案事業は、地域の合意形成のもとに計画書を練り上げ、市の施策として予算案にまとめ、議決を経て市民との共働により実践するものである。活用・運用範囲は、地域の総意をもとに対応していく。地域に応じた施策の選択と集中が進めば、地域固有の課題に対しても、限られた財源を最も有効に活用できるようになると思う。

**清水 俊雅** 自民クラブ

環境モデル都市に向けての共働のあり方  
公会計制度改革への取組

**質問** 市民、企業及び行政との共働と推進体制の展開

環境モデル都市の実現に向けて、共働のまちづくりの構築がキーワード。低炭素社会を実現するには市民の自発的な行動が必要となる。市民、企業への行政としての促進策は。

**答弁** 環境部  
社会部

わくわく事業、共働事業提案制度、地域予算提案事業などを通じ、市民力や地域力・行政力を高めることが、市民の自発的な行動につながる。各所管による気づきの材料の発信や、市民との相互理解が重要。公害防止協定締結企業には「環境の保全を推進する協定」の早期締結を望む。今後、「(仮)低炭素社会を実現するとよた市民の会」、「(仮)低炭素社

会とよた推進機構」を設立し、市民・事業者など関係者に参画を求めたい。



**田中 鋭司** 自民クラブ

教育について  
こども園について  
文化(生活・教育)について

**質問** (仮称)第2藤岡中学校

平成23年度の開校が待たれる(仮称)第2藤岡中学校について、工事は順調のようだが、どのようなか。また、施設の特徴は。

**答弁** 教育委員会

(仮称)第2藤岡中学校建設事業は10月から造成工事に着手し、次年度上半期に校舎の建築工事にかかる計画である。施設の特徴は、多目的スペースの確保、木材利用の促進、屋上断熱などの教室の暑さ対策、外観への配慮、中庭の芝生化による緑豊かな校地整備などであり、エコスクールの整備として、太陽光発電・壁面緑化・雨水利用を取り入れる。

**都築 繁雄** 自民クラブ

コミュニティ会議のあり方  
安全・安心なまちづくり

**質問** 小学校区単位のコミュニティ活動

本市における小学校区単位コミュニティの設置と活動状況は。小学校区単位のコミュニティは財政的・マンパワー的にぜい弱であるため、行政支援が必要と思う。市の考えは。

**答弁** 社会部

小学校区または複数の自治区の合同によるコミュニティは、旧市内で11地区ほどある。高橋地区・保見地区などの小学校区では、運動会やスポーツ大会が主流だが、畷部小学校区では、盆踊りや防災フェスタ、敬老会やまちづくり活動などが



# 一般質問

諸派：会派所属無

盛んだ。行政支援については、地域自治システムなどの地域力向上に向けた取組の中で検証する機会も出てくると考える。

## 日恵野雅俊 自民クラブ

中心市街地活性化基本計画の認定  
豊田市高齢者保健福祉計画・  
介護保険事業計画

**質問** 配食サービス事業者への委託料見直しを

配食サービス事業は8年を経過した。人件費の検討、昨今の食材料費・燃料費の値上がりなどを踏まえて、行政が負担する委託料の単価を見直し、サービスの質と量を確保すべきと提言するが、見解は。

**答弁** 福祉保健部

委託料は旧豊田地区の250円から稲武地区の700円まで、地区ごとに6つの料金に区分されているが、昨年度、配達コストの面で特に非効率だった旧豊田地区の一部を250円から330円とした。委託料が他市に比べて安価な分、食数の多さで補えていると思うが、旧豊田地区の多くでは委託料を事業開始当初から据え置いている現状もあり、提言は真摯に受け止めた。

## 小島政直 公明党

発達障がい児・者に対する支援体制の充実

**質問** 発達障がい者への福祉的支援と就労支援

発達障がい者の大半は、障がい者手帳が交付されず福祉的な支援を受けられない。救済策について市の考えは。就労は発達障がい者の大きな目標だが、就労支援の現状と今後の方向性は。

**答弁** 福祉保健部

現在、国は障害者自立支援法の見直しを行っており、同法上の障がい者に発達障がい者が含まれることを明確化する必要があるとのこと。そのため、救済策については国の動向を見守っていく。就労支援は、市独自に「障がい者就労・生活支援センター」を設置しており、発達障がい

者も対象だ。今後は同センターの機能を強化し、就労支援を一層推進したい。

## 稲垣幸保 自民クラブ

医療提供体制の整備・充実

**質問** 中山間地域の医療提供体制の整備充実

医療対策懇話会の提言及び自民クラブ議員団からの要望に「中山間地域の医療提供体制を維持し、充実するための具体策を検討する」と回答があったが、検討状況と実施状況は。

**答弁** 福祉保健部

中山間地域の医療提供体制の維持・確保には、足助病院が地域医療拠点としての機能を維持することが重要。関係者と支援策を検討した結果、今年度、運営費補助を増額するとともに、診療レベルの維持・充実を目指して医療機器整備費の補助制度を新設した。中山間地域の医療提供体制の維持・充実に向けた中長期的な施策は引き続き協議する。

## 清水郁夫 自民クラブ

働いている人のための大切な取組  
保育に関する大切な取組

**質問** こども園のこれからの園舎・駐車場整備

働く女性が産後、安心して子どもをこども園に預け、仕事に復帰するには十分な保育体制が不可欠だ。高嶺学区のアンケート結果から、園舎の老朽化や職員及び保護者の駐車場問題などへの対策が必要と考えるが、園舎と駐車場の整備計画は。

**答弁** 子ども部

園舎整備については、第7次豊田市総合計画の園舎整備計画に基づき、順次整備していく予定だ。駐車場整備については、どの園も車による送迎がほとんどで、多くの園で駐車場対策に苦慮している。保護者や地域の協力・理解を得ながら、園の状況を把握し、必要性を考慮した上で、借地などによる整備を考えている。

## 山野辺秋夫 市民フォーラム

豊田市の防災対策  
豊田市の子育て

**質問** 災害ボランティアコーディネーターの養成

災害時には、各地から駆けつけたボランティアの活動を調整する人が必要となる。本市におけるボランティアコーディネーターの養成状況はどのようなものであるか。

**答弁** 社会部

本市ボランティアコーディネーター養成講座、同フォローアップ講座を毎年開催している。養成講座受講者は今年度までに197人、フォローアップ講座は152人。被災地で活動したNPO法人などから講師を招き、災害時に対応すべき方法を吸収できるよう工夫している。市民防災総合演習では、ボランティアコーディネーターとして実践的訓練を行っている。

## 外山雅崇 諸派

豊田地域医療センターの課題  
前市長と名古屋鉄道(株)との「覚書」  
企業の景気悪化による市民生活への影響  
市長自宅の警備費

**質問** 公費による市長宅警備の費用と妥当性

市長の自宅警備は、随意契約で1社の専属となっており、1日につき10万円の契約金額は妥当か。県警の警備対象外だが市費を投入する必要があるのか。

**答弁** 総務部

警備業務委託は、予定価格の積算を行い、昨年度6社による指名競争入札を実施し、今年度は、その入札金額に準じ随意契約で契約している。したがって、警備費は妥当であると考えている。平成15年には市長が行政対象暴力の被害を受けており、本市は警察当局と相談・協議の上、警備会社による市長宅警備を実施している。岐阜県御嵩町などの事件報道をみても、警察の警備対象外だからといって、市による独自警備の必要性がないとは言えない。



### 今後の政局について学ぶ 議員合同研修会を実施



西三河四市の議員に講義を行う角谷氏

11月19日、知立市文化会館で西三河四市(岡崎、知立、安城、豊田)での議員合同研修会が開催されました。講師の角谷浩一氏は、テレビのコメンテーターなども務める政治ジャーナリストです。「今後の政局の行方」をテーマに、わかりやすい言葉で解説があり、難航する政局運営などを再認識する機会となりました。

### はるか英国を感じるひととき 議場コンサートを開催



ダービーシャー青少年合唱団の皆さん

イギリス ダービーシャー県などと本市の姉妹都市提携10周年を記念して、10月31日に議場コンサートを行いました。平成17年に来豊したダービーシャーのジャズオーケストラに引き続き、2回目となる今回は、約20人のコーラス隊が見事な歌声を披露。お昼の30分間ほどにわたり、議場が和やかなムードに包まれました。

### FMラジオでも 議会情報を発信 『市議会の扉』

代表・一般質問の様子を生中継するエフエムとよた(ラジオ・ラプティート)では、毎月第4木曜日に議会のPR番組もオンエアしています。どうぞ、こちらもお聞きください。

[放送チャンネル]  
ラジオ・ラプティート 78.6MHz  
[2009年の放送予定]  
1月22日(木)・2月26日(木)  
3月26日(木)  
いずれも13:00～13:10  
[再放送]  
放送日直後の日曜  
9:50～10:00

気軽にクリック!



豊田市議会のトップページ



議会のやり取りをパソコン上で確認できるのが「インターネット録画放映( )」。各議員による質疑応答の項目ごとに再生でき、時間の目安も明記されています。その他、市議会だよりのバックナンバーなども公開していますので、どうぞご覧ください。

会期中、代表・一般質問の最終日から3日以内(土日休日を除く)に更新されます

市議会だより(PDF) 合議録検索 議会中継 録画映像 用語説明

ココをクリック!

### 読者の声にお答えします



Q 平成20年10月15日号で各委員会の行政視察の目的地的のみが紹介されていますが、目的の詳細や成果まで載せるべきではないですか?

A

紙面スペースの都合上、行き先のみでの報告となっているのが現状です。視察の詳細は、各委員会で報告書を作成しています。南庁舎1階の市政情報コーナーで自由に閲覧できますので、ぜひそちらをご覧ください。



貴重なご意見、ありがとうございました。

代表・一般質問の様子は、インターネット録画放映でも閲覧できます。

アクセスは検索サイトから **豊田市議会**

検索

または <http://www.city.toyota.aichi.jp/fa00/fa01/main.htm>

<その他>の「議会中継 録画映像」をクリック!

議会中継は、ケーブルテレビとFMラジオで視聴できます。

	生中継・録画放送	生放送
放送チャンネル	ひまわりネットワーク 21ch(アナログ) 121ch(デジタル)	ラジオ・ラプティート 78.6 MHz

### 3月市議会定例会の予定

3月市議会定例会は  
2月20日(金)開会予定です

この冊子は、折込み「12月市議会定例会 冬号」です。  
このページは裏面になります。  
本紙から抜き取ってご覧ください。

## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想をお寄せください。また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・問合せ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)